

警 察 署 協 議 会 会 議 録

戸畑警察署協議会

開催年月日時	令和5年5月17日午後3時30分から午後5時20分まで	
開催場所	戸畑警察署3階会議室・署庭	
出席者	委員	会長以下7名
	警察署	署長、副署長、生活安全管理官、総務課長、会計課長、刑事課長、交通課長、警備課長、事務局員（総務第二係長、地域係長）
議 事 概 要		
【開会】 令和5年度第1回戸畑警察署協議会の開会 【会長挨拶】 委員の皆様には、非常に暑い中、また、お忙しい中、本協議会に出席いただき感謝する。 この一年間、戸畑区の安全・安心を守っていただく戸畑警察署に対し、協議会としても協力していきたいと思っているので、よろしくお願いする。 【署長挨拶】 本日は、お忙しい中、協議会会議に出席していただき感謝申し上げます。 情勢報告のほか、訓練等についても視察していただくこととしている。 戸畑警察署としては、署員一同、一致団結の上、戸畑区民の安全・安心の確保のため、強ちに警察活動を推進する覚悟であるので、会長を始めとする委員の皆様には、戸畑警察署の活動に対し、率直な御意見を願います。 【報告事項】～署長 戸畑警察署管内における、刑法犯認知状況及び発生事件の特徴、交通事故の発生状況について 【自己紹介】 ○ 戸畑警察署幹部の自己紹介 ○ 戸畑警察署協議会委員の自己紹介		

議 事 概 要
【情勢報告】 1 ニセ電話詐欺被害の現状（副署長） 2 交通事故の発生状況（交通課長） 3 県内の暴力団対策並びに当署の取組み（刑事課長） 4 カスタマーハラスメント対策について（総務課長） 【質疑応答】 ○ 委員から「ニセ電話詐欺の話であるが、金融機関において200万円以上の引き出しがあった場合に警察に連絡するとのことであったが、200万円という設定は高すぎると感じた。100万円以上の引き出しで通報してもらった方が良いのではないかと。金額設定には何か根拠があるのか。」旨の質疑があり、生活安全管理官から、「通報基準となる金額を設定するに当たり、ニセ電話詐欺の被害状況を分析した結果と金融機関側の意見等を含めて検討した結果、引き出し金額を200万円と設定している。」旨の回答があった。 ○ 委員から「ニセ電話詐欺被害防止に関して、犯人と被害者の実際の電話のやり取りを録音したものを一般に広報すれば、被害防止に高い効果があるのではないかと。」旨の意見があり、署長から「以前、報道機関の取材依頼により、実際に被害に遭われた方に取材し、騙された状況等を含め特集として報道されたことがあった。警察としては、犯人と被害者の実際のやり取りで、広報できる部分については、被害発生時のふっけい安心メール、報道連絡、また、様々な会議の場等で実際の詐欺手口として広報を行っている。また、当署では、地域警察官が早朝、管内の公園において、ラジオ体操でお集まりの方に対し、ニセ電話詐欺被害防止のビラを配布しての広報活動も実施している。」旨の回答があった。 ○ 委員から「今年は4年ぶりに戸畑祇園大山笠が開催されるが、暴力団との繋がりを排除し良い祭りになっているので、再び暴力団等の影響を受けないように、警察の方でも警戒等をよろしくお願いします。」旨の意見があった。 【警察犬訓練視察】 【交通死亡事故現場視察】 【閉会】